

聖書の預言から学べること

「洞察力がある人たちは理解します」。[ダニエル 12:10](#) 多くの人が自分を清めて白くし、精錬されます。

悪い人たちは悪いことを行い、誰一人として理解しません。しかし、洞察力がある人たちは理解します。

[98番の歌](#) 聖書は神の言葉

何を学ぶか*世の中がどれほど悪くなっていくとしても、私たちは素晴らしい将来が待っていることを信じています。聖書の預言を調べるなら、そのことを確信できます。この記事では、聖書の預言を調べるべきなのはどうしてかを考えます。ダニエルが記録した預言を2つ調べ、その預言を理解することが私たちにとってどのようにためになるかも学びます。

1. 聖書の預言を楽しく学ぶために、どんなことが助けになりますか。

「聖書の預言を調べるのは大好きです」。ベンという若い兄弟はこう言っています。あなたも同じように感じますか。もしかすると、預言は難しいとか、つまらないと感じるかもしれません。でも、エホバがどうして聖書の中に預言を収めたのかを知ると、見方が変わることでしょう。

2. この記事ではどんなことを学びますか。

この記事では、聖書の預言を調べるべきなのは①どうしてか、そして②どのように調べることができるかを考えます。③ダニエル書の2つの預言に注目し、それを理解することが私たちにとってどのようにためになるかも学びます。

聖書の預言を調べるべきなのはどうしてか

3. 聖書の預言を理解するためにはどうしたらいいですか。

聖書の預言を理解するためには助けが必要です。例えば、行ったことがない場所に旅行に行くとしましょう。一緒に行く友達がその場所のことや道をよく知っているとしたら、とても心強く感じるのでないでしょうか。同じように、エホバは私たちが時代の流れの中でどこにいるか、将来どんなことが起きるかをよく知っています。それで、聖書の預言を理解するためには、謙遜にエホバに助けを求めることが大切です。（[ダニ 2:28](#) しかし、秘密を明らかにされる神が天におられます。その方が、最後の日々に起きる事柄をネブカドネザル王に知らせたのです。あなたが見た夢、床に就いておられた時に頭の中で見た幻について申し上げます。[ペテ二 1:19, 20](#) それで、私たちにとって預言の言葉はいっそう確かなものとなりました。預言の言葉は、暗い所で輝くランプのように皆さん的心の中を照らします。夜が明けて明星が昇るまで、皆さんがそれに注意を払っているのは良いことです。20すでにご存じの通り、聖書の預言はどれも個人的な解釈に基づいてはいません）



聖書の預言を調べるなら、将来に備えることができる。（4節を参照。）

4. エホバが聖書の中に預言を記録させたのはどうしてですか。（[エレミヤ 29:11](#)）（写真も参照。）

4 エホバは愛情深い親のように、ご自分の子供たちに幸せな人生を送ってほしいと思っています。 ([エレミヤ 29:11](#) エホバはこう宣言する。『私は、あなたたちのために自分が行おうとしている(*考えている)ことをよく知っている。あなたたちに災いではなく平和をもたらし、良い将来と希望を与えたいたいと思っているを読む。）でも、人間の親とは違い、エホバは将来どんなことが起きるかを正確に見通すことができます。それで、私たちが重要な出来事について前もって知ることができるよう、聖書に預言を記録させました。 ([イザ 46:10](#) 私は、結末を初めから、まだ行われていないことをずっと前から予告する。『私の決定(*目的/意図)はその通りになり、私は自分が望むことを全て行う』と言う）ですから、聖書の預言はお父さんエホバからの愛のこもったプレゼントだと言うことができます。では、どうすれば聖書の預言が本当にその通りになると確信できるでしょうか。

5. 若い人はマックス兄弟の経験から何を学べますか。

5 学校で、若い人们は聖書に敬意を持っていない人たちに囲まれています。そうした人たちの言葉や行動に影響されて、疑いの気持ちが芽生えるかもしれません。マックス兄弟の経験を考えてみましょう。こう言っています。「私は10代の頃、親から教わっている宗教の教えは本当に正しいんだろうか、聖書は本当に神が書いた本なんだろうか、と思うようになりました」。兄弟の両親は、疑問の答えを聖書から説明しました。「心配だったと思いますが、穏やかに話し合ってくれました」と兄弟は言っています。そして兄弟は、聖書の預言を自分でも調べ、学んだことを会衆の若い兄弟姉妹と話し合いました。その結果どうなったでしょうか。「聖書は神からの本だと確信できるようになりました」と言っています。

6. 疑いが芽生えたときには、どんなことをする必要がありますか。どうしてですか。

6 マックス兄弟と同じように、聖書には本当のことが書かれているんだろうか、と疑いの気持ちが芽生えたとしても、自分を責めないでください。でも、すぐに手を打つ必要があります。疑いはさびのようです。放っておくと、大切な物が徐々に駄目になってしまいます。信仰を弱める“さび”を取り除くために、「自分は、将来について聖書に書かれていることを本当に信じているだろうか」と考えてみましょう。もし確信が持てないなら、すでに実現した聖書の預言について調べてみてください。では、どんなふうに調べられるでしょうか。

どのように調べるとよいか



正しい動機を持ち、謙遜な態度で、注意深く聖書の預言を調べるなら、ダニエルと同じようにエホバへの信頼を深めることができます。（7節を参照。）

7. ダニエルのどんな手本に注目できますか。（[ダニエル 12:10](#)）（写真も参照。）

7 預言を調べるときには、ダニエルの手本に倣いましょう。ダニエルは、真理を知りたいという正しい動機を持っていました。また、謙遜な態度で学びました。エホバとの絆を守り、その基準に従うなら、預言を理解できるようエホバが助けてくださるということを認めていました。（[ダニ 2:27, 28](#) ダニエルは王に答えた。「どの賢人も、まじない師も、魔術師も、占星術師も、王が尋ねておられる秘密について説明することはできません。28 しかし、秘密を明らかにされる神が天におられます。その方が、最後の日々に起きた事柄をネブカドネザル王に知らせたのです。あなたが見た夢、床に就いておられた時に頭の中で見た幻について申し上げます。[ダニエル 12:10](#) 多くの人が自分を清めて白くし、精錬されます。悪い人たちは悪いことを行い、誰一人として理解しません。しかし、洞察力がある人たちは理解しますを読む）助けを求めてエホバに頼ることによっても謙遜さを示しました。（[ダニ 2:18](#) そして彼らに、自分たちがバビロンの他の賢人たちと共に殺されてしまわないよう、天の神に祈って憐れみと秘密の解き明かしを求めてほしいと頼んだ）さらに、ダニエルは注意深く調べました。当時手に入れることができた聖書をよく調査しました（[エレ 25:11, 12](#) この土地全体は荒れ果て、恐怖の光景となり、これらの国の人々は70年の間バビロンの王に仕えなければならぬ』）。12 エホバはこう宣言しています。『しかし、70年が満了した時、私は、過ちを犯したバビロンの王と國民に責任を問う(*を処罰する)。そして、カルデア人の土地をいつまでも荒れ果てた所にする。[ダニ 9:2](#) その年に、私ダニエルは書物(m*聖なる書物のこと)を調べ、エルサレムの荒廃が終わるまでの年数を知った。それはエホバが預言者エレミヤに語ったもので、70年だった）では、私たちはどうする必要がありますか。

8. ある人たちが聖書の預言が実現することを信じようとしないのはどうしてですか。私たちはどうする必要がありますか。

8 自分の動機をよく考える。あなたは、真理を知りたいという強い願いを持って聖書の預言を調べていますか。もしそうなら、エホバは助けてくださいます。（[ヨハ 4:23, 24](#) とはいえ、眞の崇拜者が聖なる力と真理に導かれて父を崇拜する時が来ます。今がその時です。実際、父は、自分をそのように崇拜する人たちを求めています。24 神は目に見えない方であり、神を崇拜する人は聖なる力と真理に導かれて崇拜しなければなりません；[14:16, 17](#) 私は天の父にお願いします。父は別の援助者を与えて、あなたたちと共に永久にいるようにしてくださいます。17 それは真理を伝える聖なる力です。世の人々はそれを受けることができません。それを見ることも知ることもないからです。あなたたちはそれを知っています。それはあなたたちのもとにとどまり、あなたの内にあるからです）一方、違う動機で預言を調べる人もいます。ある人は、聖書が神からの本であることを否定する証拠を探そうとします。聖書が神からの本でなければ、自分なりの基準に従

って生きることができる、と考えているからです。それで、正しい動機で預言を調べることは本当に大切です。聖書の預言を理解するためには、ほかにも大切なことがあります。

9. 聖書の預言を理解するためにはどんなことが大切ですか。

9 謙遜である。エホバは、謙遜な人を助けると約束しています。（[ヤコ 4:6](#) しかし、神が示してくださいる惜しみない(*過分の)親切は、そのような精神に勝ります。それで、こう述べられています。「神は傲慢な人に敵対し、謙遜な人に惜しみない親切を示してくださる」）それで、聖書の預言を理解するためには、エホバの助けを求めて祈ることが大切です。また、信仰を強める食物をふさわしい時に与えるために、エホバが忠実な奴隸を用いていることを認める必要があります。（[ルカ 12:42](#) 主はこう言った。「主人が、従者たちに必要な食料を適切な時に与えていくため、彼らの上に任命する忠実な管理人、思慮深い者はいったい誰でしょうか」）エホバは秩序を大切にする神なので、ただ一つの経路を用いているというのは筋の通ったことです。（[コリ一 14:33](#) 神は無秩序の神ではなく、平和の神だからです。聖なる人たちの他の会衆全てと同じように、[エフェ 4:4-6](#) 体は1つ、聖なる力(*)は1つです。皆さんに招かれて差し伸べられた希望も1つです。5 主はひとり、信仰は1つ、バプテスマ(*精神)は1つです。6 全ての人の父である神はひとりであり、全ての人の上で、全ての人を通して、全ての人の中で力を働かせています）

10. エスター姉妹の経験から何を学べますか。

10 注意深く調べる。興味がある預言を1つ選んで調査してみましょう。エスター姉妹もそうしました。姉妹は、メシアが来ることについての預言に興味を持ちました。こう言っています。「15歳の時、こうした預言が本当にイエスの時代よりも前に書かれたのか、証拠を調べてみることにしました」。姉妹は、死海写本についての資料を読んで確信が深まりました。こう言います。「こうした写本の中には、イエスの時代よりも前に書かれた物が含まれているので、聖書の預言は間違いない神からのものだと思いました」。姉妹は、理解できるまで資料を何回も読む必要がありました。努力したかいがあったと感じています。幾つもの聖書預言を注意深く調べ、「聖書の言葉が真理だとはっきり分かりました」と言っています。

11. 聖書に書かれていることが真理だと確信していることはどうして大切ですか。

11 聖書の預言がこれまでどのように実現してきたかを考えると、エホバを心から信頼し、エホバが一番良い方法で導いてくださると信じることができます。さらに、どんな問題を経験するとしても、将来に対して前向きな見方を持つことができます。ダニエルが記録した預言の中から、今まさに実現しているものを2つ考えてみましょう。それらをよく理解するなら、良い決定をすることができます。

鉄と粘土でできた足

12. 鉄と軟らかい粘土でできた足は何を表していますか。（[ダニエル 2:41-43](#)）

12 [ダニエル 2:41-43](#) ご覧になったように、足とその指は一部が粘土(d*陶芸家の粘土)、一部が鉄でできていました。つまり、この王国は分裂することになります。ですが、鉄の硬さもいくらか持ち合せています。ご覧になったように、鉄が軟らかい粘土と交ざっているのです。42 足の指には鉄の部分と粘土の部分があるので、この王国には強い部分ともろい部分があることになります。43 ご覧になったように、鉄が軟らかい粘土と交ざっていますから、強い部分が人々(*人の子孫/m一般の人々のこと)と交ざることになります。しかし、鉄が粘土と結び付かないように、

それらが一つになることはありませんを読む。ダニエルはネブカドネザル王が見た夢を解き明かしました。その夢の中に出てくる像の足の部分は「鉄が軟らかい粘土と交ざって」いました。ダニエル書や啓示の書のほかの預言と併せて考えると、この足の部分は、今大きな力を持っている英米世界強国を表していることが分かります。この世界強国は鉄のように強いとはいえ、軟らかい粘土で表されている一般の人々によって力を弱められています。ダニエルが、「この王国には強い部分ともろい部分があることになります」と書いている通りです。^{*}「ものの塔」2012年6月15日号の「エホバは『ほどなくして必ず起きる』事柄を明らかにされる」という記事の7-9節を参照。

13. この預言からどんな重要なことを学べますか。

13 像の足の部分に関するダニエルの説明から、幾つかの大切な点を学べます。①つ目に、英米世界強国はある部分では強力であるという点です。例えば、第1次世界大戦と第2次世界大戦で勝利を収めました。でも、この世界強国の影響力は市民の抗議活動や衝突などによって弱くなっています。今後もこの状態は続くことでしょう。②つ目に、この世界強国は神の王国が人間の政府全てを終わらせる時まで支配を続けるという点です。たとえ対抗する国が現れるとしても、そうした国がこの世界強国に取って代わることはできません。ダニエルが言っている通り、「石」が像の足の部分を砕くことになっています。つまり、神の王国が英米世界強国を終わらせるのです。

(ダニ 2:34, 35 あなたが見ておられると、1つの石が人手によらずに切り出され、像の鉄と粘土でできた足の所を打って、粉々に砕きました。35 その時、鉄も粘土も銅も銀も金も全て粉々に砕けて、夏の脱穀場のもみ殻のようになり、風に運び去られて跡形もなくなりました。そして、像を打った石は大きな山となり、地上全体に広がりました、44, 45 この王たちの時代に、天の神は決して滅ぼされることのない王国を建てます。その王国はほかのどんな民にも渡されません。これらの王国を全て打ち碎いて終わらせ、その王国だけが永遠に存続します。45 山から1つの石が人手によらずに切り出され、鉄、銅、粘土、銀、金を打ち碎いたのを、あなたがご覧になった通りです。偉大な神が、将来起きる事柄を王に知らせました。この夢は真実であり、解き明かしも確かです」)

14. この預言を理解することは、正しい決定をする上で役立ちます。どうしてそう言えますか。

14 あなたは、鉄と粘土の足に関するダニエルの預言が実現していることを確信していますか。もしそうなら、それはあなたの生き方に影響を与えるはずです。もうすぐなくなってしまうお金や物に頼ることはしないでしょう。(ルカ 12:16-21) そして次のような例えを話した。「ある裕福な人の土地で作物が豊かに実りました。17 そこでその人は心の中で考え始めました。『どうしようか。作物を集めの場所がない』。18 その人は言いました。『こうしよう。倉を取り壊して、もっと大きいのを建て、そこに穀物などを全て集めるのだ。19 そして自分に言おう。「おまえはたくさんの良い物を何年分も蓄えることができた。楽にして、食べて、飲んで、楽しめ』。20 しかし神は言いました。『無分別な者よ、今夜、あなたの命は取り上げられる。そうしたら、蓄えた物は誰のものになるのか』。21 自分のために宝を蓄えても、神から見て裕福でない人はこうなるのです」。ヨハ一 2:15-17 世も、世の中のものも、愛してはなりません。世を愛する人は、天の父を愛していません。16 世の中のもの、すなわち罪深い(d*肉体の)欲望、見ることから生じる(d*目の)欲望、持ち物を見せびらかすことには皆、父からのものではなく、世から出るものだからです。17 さらに、世も、世の欲望も、過ぎ去りつつあります。一方、神の望むことを行う人は永遠に生きます) さらに、この預言を理解するなら、伝道したり教えたりすることの大切さを意識することもできます。(マタ 6:33 ですから、王国と神から見て正しいことをいつも第一にしなさい。そうすれば、こうしたほかのもの全ても、あなたたちに与えられます; 28:18-20 イエスは近づいて、こう話した。「私には天と地における全ての権威が与えられています。19 それで、行って、全ての國の人々を弟子としなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し、20 私が命令した事柄全てを守るように

教えて下さい。私は体制の終結までいつの日もあなたたちと共にいるのです」) このように考えてみましょう。

「私の行動や決定には、神の王国が人間の政府を間もなく終わらすことへの確信が表れているだろうか」。

「北の王」と「南の王」

15. 現在、「北の王」と「南の王」はそれぞれ何を表していますか。 ([ダニエル 11:40](#))

15 [ダニエル 11:40](#) 終わりの時に、南の王は彼と押し合い(*角を突き合わせ)ます。北の王は、兵車や騎手や多くの船で南の王を激しく攻撃し、国々に入つて、洪水のように勢いよく通つていきますを読む。[ダニエル 11章](#)には、互いに対抗する 2つの政治勢力について書かれています。聖書のほかの預言と併せて考えると、「北の王」はロシアとそれを支持する国々、「南の王」は英米世界強国を表していることが分かります。*「ものの塔」2020年5月号の「今の『北の王』は誰ですか」という記事の 3-4節を参照。



「北の王」や「南の王」からの反対は、聖書の預言が実現していることの証拠。このことを理解しているなら、不安に感じるのでなく、信仰を強めることができる。(16-18節を参照。)

16. 「北の王」が支配する地域に住む人たちは、どんな試練を経験していますか。

16 「北の王」が支配している地域に住むエホバの証人は迫害を忍耐しています。中には、信仰のゆえに殴打されたり、投獄されたりしている人もいます。でも、「北の王」のこうした攻撃によっておじけづいてはいません。それどころか、兄弟姉妹の信仰はますます強くなっています。神に仕える人たちに対する迫害はダニエルの預言が実現していることの証拠だと理解しているからです。*「ものの塔」2020年5月号の「今の『北の王』は誰ですか」という記事の 7-9節を参照。 ([ダニ 11:41](#)『美しい地(*飾りの地)』にも入り、多くの国が倒れることになります。しかし、エドム、モアブ、またアンモン人の主な人たちは彼の手から逃れます) これは私たちにとっても、希望を強く保ち、エホバへの忠誠を貫く助けになります。

17. 「南の王」が支配する地域に住む人たちは、どんな試練を経験してきましたか。

17 「南の王」も、エホバに仕える人たちを迫害してきました。20世紀前半には、多くの兄弟たちが中立を保ったために投獄されました。学校を退学になった子供たちもいます。最近では、より巧妙な仕方で神の王国への搖るぎない愛が試されています。選挙活動が行われていると、ある政党や候補者を支持したいという気持ちになるかもしれません。投票に行くことまではしなくとも、心の中で支持してしまうということがあるでしょうか。行動だけでなく考え方や気持ちの面でも

中立でいるのは、本当に大切なことです。（ヨハ 15:18, 19 もし世の人々があなたたちを憎むなら、あなたたちを憎む前に私を憎んだということを思い出しなさい(*あなたたちは知ります)。19 あなたたちが世の人々のようだったら、世から好まれることでしょう。ところが、あなたたちは、私が世から選び出し、世の人々のようではないので、世から憎れます；18:36 イエスは答えた。「私の王国はこの世界のものではありません。もしそうだったなら、私に付き従う者たちは、私をユダヤ人たちに渡さないように戦ったでしょう。しかし実際は、私の王国はこの世界からのものではありません」）

18. 「北の王」と「南の王」が押し合っている様子を見て、私たちはどう反応しますか。（写真と挿絵も参照。）

18 聖書の預言を信じていない人たちは、「北の王」と「南の王」が「角を突き合わせ」る様子を見て、とても不安に感じるかもしれません。（ダニ 11:40 終わりの時に、南の王は彼と押し合い(*角を突き合わせ)ます。北の王は、兵車や騎手や多くの船で南の王を激しく攻撃し、国々に入って、洪水のように勢いよく通っていきます、脚注）どちらも人類を全滅させられるほどの核兵器を持っているからです。でも私たちは、エホバがそうしたことが起きるのを決して許さないということを知っています。（イザ 45:18 エホバは天の創造者、真の神であり、地を形作った方、それを造ってしっかりと据えた方。意味もなく(if*空っぽになるように)創造したのではなく、人を住まわせるために形作った方。その方がこう言う。「私がエホバであり、ほかにはいない）それで、「北の王」と「南の王」が押し合う様子を見ても、不安に感じるのではなく、信仰を強めることができます。この体制の終わりが近いことの証拠だからです。

これからも預言に注意を払う

19. 聖書の預言についてどんなことを知っておくのは大切ですか。

19 私たちは、聖書の預言がどのように実現するかを完全に理解しているわけではありません。ダニエルでさえ、自分が書いたことの意味を全て理解してはいませんでした。（ダニ 12:8, 9 私は聞いたが理解できなかつたので、こう尋ねた。「これらの事柄はどんな結末を迎えるのでしょうか」。9 彼は言った。「ダニエル、行きなさい。これらの言葉は終わりの時まで秘密にされ、封印されるからです）でも、私たちが全てを理解していないからといって、その預言が実現しないということにはなりません。エホバはこれまで、必要な情報をぴったりのタイミングで明らかにしてきました。ですから、私たちにもそうしてくださると確信できます。（アモ 3:7 内密のこと(*秘密/意図)を預言者に啓示してからでなければ、主権者である主エホバは事を行わない）

20. 間もなく聖書のどんな預言が実現しますか。私たちは何をし続ける必要がありますか。

20 間もなく、「平和だ、安全だ！」という宣言が行われます。（テサ一 5:3 人々は、「平和だ、安全だ！」と言っている時に、突然滅ぼされることになります。妊婦に起こる陣痛と同じように突然で、彼らは決して逃れられません）世界の政治勢力は間違った宗教を攻撃し、一掃します。（啓 17:16, 17 そして、あなたが見た10本の角と野獣は、娼婦を憎み、破滅させて裸にし、彼女の肉を食い尽くし、彼女を火で焼き尽くします。17 神が、ご自分の考えを彼ら(10人の王のこと)の心に入れて実行させたからです。神の言葉が成し遂げられるまで、彼らが自分たちの王国を野獣に与えて、自分たちの1つの考えを実行するようにしたのです）そして、エホバに仕える人々を攻撃します。（エゼ 38:18, 19 主権者である主エホバはこう宣言する。『その日、ゴダがイスラエルに攻め込む日に、私の非常に激しい怒りが燃え上がる。19 私は熱意と、燃え盛る激怒のうちに話す。その日、イスラエルに大きな地震が起こる）その後、最後の戦いであるハルマゲドンが始まります。（啓 16:14 それらは邪悪な天使たちの息(*言葉/ギ語プネウマ)であって、奇跡(d*しるし)を行い、全世界の王たちのもと

に向かう。全能の神の大きいなる日の戦争に王たちを招集するためである、16それらの息(*言葉/ギ語プネウマ)により、王たちはヘブライ語でハルマゲドン(*アルマゲドン/メギドの山)と呼ばれる場所に集められた) こうした出来事は目前に迫っています。それまで、聖書の預言に注意を払い、ほかの人たちもそうするよう助けることにより、愛情深いお父さんエホバへの感謝を表し続けていきましょう。

覚えていますか

1. 聖書の預言を調べるべきなのはどうしてですか。

・S04 エホバは愛情深い親のように、ご自分の子供たちに幸せな人生を送ってほしいと思っている。私たちが重要な出来事について前もって知ることができるように、聖書に預言を記録させた。ですから、聖書の預言はお父さんエホバからの愛のこもったプレゼントで、私たちが聖書の預言が本当にその通りになると確信することは大切。

2. どのように聖書の預言を調べることができますか。

・S07 預言を調べるときには、ダニエルの手本に倣いましょう。ダニエルは、①真理を知りたいという正しい動機を持っていました。また、②エホバの助けを求めて祈る謙遜な態度で学んだ。エホバとの絆を守り、その基準に従うなら、預言を理解できるようエホバが助けてくださるということを認めていた。さらに、ダニエルは③注意深く調べた。当時手に入れることができた聖書をよく調査した。

・S10 幾つもの聖書預言を注意深く調べて、聖書の言葉が真理だと確信した。(エスター姉妹)

3. 英米世界強国や、ロシアとそれを支持する国々に関するどんな預言が実現していますか。

・S15 ダニエル 11 章には、互いに対抗する2つの政治勢力について書かれていて、聖書のほかの預言と併せて考えると、「北の王」はロシアとそれを支持する国々、「南の王」は英米世界強国を表していることが分かる。

・S16 「北の王」が支配している地域に住むエホバの証人は迫害を忍耐し、中には、信仰のゆえに殴打されたり、投獄されたりしている人もいる。でも証人たちは「北の王」のこうした攻撃によっておじけづいていない。

・S17 「南の王」も、エホバに仕える人たちを迫害してきた。20世紀前半には、多くの兄弟たちが中立を保ったために投獄されたり、学校を退学になった子供たちもいた。最近では、選挙活動などのより巧妙な仕方で神の王国への搖るぎない愛が試されている。

・S18 私たちは、「北の王」と「南の王」が押し合う様子を見ても、この体制の終わりが近いことの証拠なので、不安に感じるのではなく、信仰を強めることができる。

95番の歌 光は明るさを増す

▲世の中がどれほど悪くなっていくとしても、私たちは素晴らしい将来が待っていることを信じています。聖書の預言を調べるなら、そのことを確信できます。この記事では、聖書の預言を調べるべきなのはどうしてかを考えます。ダニエルが記録した預言を2つ調べ、その預言を理解することが私たちにとってどのようにためになるかも学びます。

▲「ものの塔」2012年6月15日号の「エホバは『ほどなくして必ず起きる』事柄を明らかにされる」という記事の7-9節を参考。